

たまがわ つるみがわ さがみがわ

川の市民情報

2022年
2国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL : <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

多摩川六郷地区

ホームレスへの工事周知の実施！

令和4年1月26日(水)に事務所(田園調布出張所を含む)職員等で、多摩川左岸の六郷地区(東京都大田区内)に居住しているホームレスの方々に、令和4年夏頃から実施予定見込みの河川工事のお知らせの周知を行いました。

多摩川においては、令和元年の東日本台風により甚大な被害が発生したことを受け京浜河川事務所と関係自治体が連携して「多摩川緊急治水対策プロジェクト」※を進めており、当該六郷地区では河道掘削や樹木伐採を順次進めています。今回は、対象となる地域に居住しているホームレスの方々に工事の予定を説明して河川からの退去を要請しました(併せて生活についての要望が出た際には自治体の福祉部門への相談推奨も行いました)。

河川管理者として今後とも河川利用の適正化に努めて参ります。



多摩川緊急治水対策プロジェクト

https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index134.html



鶴見川流域治水webシンポジウム開催しました

令和4年2月11日（祝）に、zoomのオンライン配信形式にて開催しました。

鶴見川流域水マスタープランについて理解を深めていただくことを目的に、鶴見川流域に関心のある方を対象として鶴見川流域水協議会主催で行われ、「鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰」をした他、岸由二慶應義塾大学名誉教授による【総合治水の歴史、成果】の講演、虫明功臣東京大学名誉教授による【水循環健全の概念、水マスタープランの理念、ビジョン】の講演、竹田正彦京浜河川事務所長による【流域治水の取り組み】の講演、「流域治水時代の水マスタープラン」をテーマとしたトークセッションを行いました。

公民館で出前講座を行いました

「多摩川の水害と防災を考える」というテーマで市民が提案企画した全4回講座のうち、第2回の講座に講師派遣のご依頼をいただき、令和4年1月15日(土)に稲城市第四公民館において、「多摩川の水害と防災の現状」をテーマに多摩川の過去の災害と治水事業の変遷についての説明、平成27年の鬼怒川の決壊や令和元年の荒川、久慈川、那珂川水害の話、それらを踏まえ現在多摩川で実施中の多摩川緊急治水対策プロジェクトと多摩川水系流域治水プロジェクトの紹介を行いました。

参加者からは講座時間を過ぎても質問が続き、多摩川の治水事業に対する関心の高さが伺えました。



会場の様子



流域治水プロジェクトについて説明する様子



質疑応答の様子

RCM活動報告 令和4年1月
今回はご報告がありませんでした
皆様からの御報告お待ちしております!

RCM事務局より

1月の南太平洋のトンガ沖での海底火山の大規模噴火では島がほぼ消滅したほか津波が世界各地で発生しました。確認された津波の高さはトンガで約80cm、米カリフォルニア州で1.3m、チリで1m超、日本でも奄美大島や岩手県で1m超。また、南米ペルー沿岸では噴火に伴う高波でタンカーがあおられて原油が流出し海洋汚染が発生しています。

もう一昔も昔のことになってしまいましたが、2010年のチリ地震で発生した津波により、利根川で施工中の堤防が被災したことを思い出しました。改めて自然の力の大きさ、怖さを感じた次第です。

RCM事務局 鈴木、関屋